

通信

NO. 77
2019年6月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

今月のスケッチ

香椎宮菖蒲池



毎年菖蒲祭りが開かれます

スタ コラ ライ●ワーク 森本 信明

前回のコラムに「柔軟な働き方を自分で選択」とありました。

「選択」するには、基準や目標や方針が必要です。

自分なりの選択の指針（基準・目標・方針）を明確にすることで、きっと上手な選択ができるようになるはずです。

選択を強要することは誰にもできませんが、少なくとも「選択できない環境を何とかしよう」「選択できる範囲を広げていこう」というのが、働き方改革の要諦であると言えそうです。

「ライスワーク」「ライクワーク」という言葉を知りました。

- ・ライスワーク：お金のため、ご飯を食べるために働くこと
- ・ライクワーク：その仕事が好きで働くこと
- ・ライフワーク：自分の使命だと思って働くこと

自分が就いている仕事どれに当てはまるか、というのではなく、3種類のどれに比重がかかっているのかと考える。起業者でなくとも、業務や職掌まで分解すると腑に落ちる仕事の捉え方です。

どんなに好きでもお金にならないければ仕事ではないでしょうし、続けている内に好きになる仕事もあるでしょうから、分類というよりも要素に近いようです。

ふむふむ、「ライスワーク」と「ライクワーク」についてはそうだよなと思ったのですが、「ライフワーク」ってそもそも何なのだろうと疑問が湧きました。

何となく、ライスワークとライクワークを併せて、そこに自分らしさや充実感を見いだせる仕事を「ライフワーク」と捉えていました。

決して間違った考えとは思いません。そのような説明はどこにでも見受けられます。

だけど、それが自分の使命だなんて、少しおこがましいような、そして傲慢な感じもしてしまいます。いや、自分が思うだけなので傲慢でも構わないのですが…。

「ライス」「ライク」と並列に定義できるような「ライフ」。実は、「ライフワーク」とは、人それぞれが自由に定義できてしまう概念で、一律には定義ができない概念ではないかと思っていますからです。

あなた自身の「ライフワーク」の定義を考えてみると面白いかもしれません。

「おいおい、それはライスワークだろ」「ライクワークと何が違うの」といったツッコミがされないように定義してみましよう。

働き方改革がその改善を目標とする「ワークライフバランス」は、語感こそ似ていますが「ライフワーク」とは直接何の関係もありません。

でも、働き方改革を「働かせられ方改革」にすることなく、その恩恵を十分に受けるには、どこかで自分自身のライフワークを強く意識する必要があるのではないかと思います。

紫陽花と眼鏡橋

第33
回日洋展
に出品し
た「紫陽
花と眼鏡
橋」(油彩
F100号)



が入選し、福岡での巡回展に他の入選作品とともに展示されます。

会期：7月30日（火）から
8月4日（日）まで
会場：福岡市美術館
入場料は無料です。よろしかったら足をお運びください。



映画大好きな山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

TAP THE LAST SHOW



監督:水谷 豊
 出演:北乃きい
 清水夏生
 西川大貴
 HIDEBOH
 水谷 豊
 岸部一徳

水谷豊が40年想い続けたタップへの夢を初監督という挑戦とともに完成させた作品。十数年前、舞台の事故により一人の天才タップダンサーが姿を消した。

今では傷めた足を引きずり、酒におぼれる孤独な男・渡真二郎(水谷豊)。彼の元にある日、旧知の劇場から「ラストショウ」を演出して欲しいという依頼が舞い込むのだが…

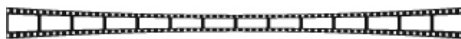
舞台に立つ若手ダンサーは大規模なオーディションによ

って選び抜かれた本物のダンサーたち。

「ラストショウ」に向けてタップダンス振付・監修を務めたのは日本のタップシーンを牽引するHIDEBOH。

24分に及ぶ「ラストショウ」は、見事なもので感動する。

水谷 豊監督は「60代に3本の映画を作るのが目標」だとか…2作目の作品「轢き逃げ」は5/10から上映されている。



くまさんのコンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

“算数が弱いのでパツと割り算できない”

「老後2000万円の蓄えが必要」とした金融庁の審議会報告書をめぐって、国会での審議が続けられている。

この問題では、自らが要請した審議会の報告書を、都合が悪いからといって受け取りを拒否するとして麻生太郎金融大臣の答弁もあって国民的な批判が広がっている。

ところが、もっとびっくりしたのは、参議院の財政金融委員会での厚生労働省の度山徹審議官が行った標題の答弁。共産

党の小池晃参議院議員が「マクロ経済スライドによる基礎年金が今の給付水準よりも3割低下する」と指摘し、ただした際に飛び出した。

当然、国会の審議はストップ。再開後、度山審議官は、しぶしぶ給付水準の低下が「およそ3割程度」と認めた。

今回の「年金問題」は、給付水準が明らかに低下する事実を隠そうとする政府の姿勢に対する、当然の国民的な批判の高まりだといえる。

同時に、麻生大臣の姿勢などに示される国会における一強の弊害とともに、その権力におもねる官僚の姿勢をも明らかにしている。

7月の参議院選挙の公示日は、すぐそこである。



編集後記

近所の公民館の花壇に見事な苔があり、初めて花を付けている苔を見た。



今年の入梅は遅いが、蒸し暑さは厳しい。これから、本格的な夏を迎える。健康には、くれぐれも気をつけたいと思う。

Relationship & Partnership
ビジネス総研
ビジネス総研株式会社
 福岡市博多区博多駅前4-33-11-702
 ☎092-409-4177 FAX092-409-4170
 Eメール kuma@b-souken.com
<http://www.b-souken.com>